

標準仕様（平滑面）

| | 製品名 | 調合割合 | 塗布量 (kg/㎡) | 塗回数 | 間隔時間 [hr] | 備考 〔施工器具〕 |
|---------|-------------------|------|---------------|-----|--------------|-------------------|
| 1. 下地調整 | ▼ 下地調整 による | | | | | |
| 2. 下 塗 | ダイヤワイドシーラー 無希釈 | 15kg | 0.1～0.2 | 1 | 2以上 | 中毛ローラー 刷毛、エアレス |
| 3. 中 塗 | ダイヤカレイド中塗 無希釈 | 16kg | 0.18～0.22 | 1 | 2以上 | 中毛ローラー 刷毛、エアレス |
| 4. 上 塗 | ダイヤカレイド上塗 無希釈 | 18kg | 0.4～0.5 | 1 | — | 万能ガン 口径5.5mm |

※塗布量は被塗物の形状や素地の状態、施工条件、環境条件などによって増減することがあります。
※間隔時間は温度23℃、湿度50%の場合です。温度、湿度によって乾燥時間に差異を生じますので注意して下さい。

標準仕様（改装：塗膜面（微弾性フィラー処理））

| | 製品名 | 調合割合 | 塗布量 (kg/㎡) | 塗回数 | 間隔時間 [hr] | 備考 〔施工器具〕 |
|---------|--------------------|------------------|---------------|-----|--------------|-------------------|
| 1. 下地調整 | ▼ 下地調整 による | | | | | |
| 2. 下 塗 | ダイヤアクリスフィラー 清 水 | 16kg 1～1.3% | 0.3～0.5 | 1 | 5以上 | 中毛ローラー 刷毛 |
| 2. 下 塗 | ダイヤアクリスフィラー 清 水 | 16kg 0.5～0.8% | 0.8～1.0 | 1 | 16以上 | 多孔質ローラー |
| 3. 中 塗 | ダイヤカレイド中塗 無希釈 | 16kg | 0.2～0.3 | 1 | 2以上 | 中毛ローラー 刷毛、エアレス |
| 4. 上 塗 | ダイヤカレイド上塗 無希釈 | 18kg | 0.5～0.7 | 1 | — | 万能ガン 口径5.5mm |

※塗布量は被塗物の形状や素地の状態、施工条件、環境条件などによって増減することがあります。
※間隔時間は温度23℃、湿度50%の場合です。温度、湿度によって乾燥時間に差異を生じますので注意して下さい。

●上記以外の仕様は施工要領書をご参照下さい。

■ 施工・管理上の注意

- セメント質下地は、表面の含水率が10％以下（pH10以下）になるまで放置して下さい。下地モルタルは十分に乾燥させて下さい。モルタルの乾燥期間は夏期で1週間、冬期で2週間以上必要です。コンクリート下地は夏期で2週間、冬期で3週間以上乾燥が必要です。
- 材料が付着乾燥しますと取れませぬので、塗布面周辺の養生を完全に行い、施工時建物の周辺に飛散しないようにして下さい。養生テープは塗膜厚を考慮して、強度の高いものを使用して下さい。また、吹付け後は、速やかに養生紙や養生テープを取り除き清掃して下さい。乾燥後、養生テープを取り除く場合はカッターを入れて下さい。そのまま取り除きますと斑が残りバリとなります。
- コンプレッサーは必要十分な能力以上のものをご使用下さい。
- 下地は十分に乾燥してから施工して下さい。乾燥不十分の場合、色ムラ、剥離等の生じの原因となります。
- 金属下地及び釘頭などの上に施工する場合、必ず防錆処理を行って下さい。
- 施工にあたっては同一ロット、同一方法で、入り隅、出隅等見切りの良いところまで仕上げして下さい。同一壁面途中での塗り継ぎは色違いやムラの原因となります。
- 気温5℃以下、湿度85%以上または降雨、降雪、強風の場合は施工を避けて下さい。また作業後に、降雨、降雪の恐れがある時は雨（雪）養生をして下さい。なお、夜間の気温が氷点下になる恐れがある場合は、午後3時頃までに作業を打ち切るようにして下さい。
- 施工後24時間以内は降雨、結露等水の影響で白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
- 低温、高湿度、風通しの悪い場合に白化や色ムラが発生し、壁面に残る場合があります。
- 常に結露が発生する地域・時期での施工は避けて下さい。
- 工程間隔時間は充分取って下さい。
- 安全衛生上の注意事項については、容器の表示も含わせてご参照下さい。
- 材料の有効期間は密封保存で6ヶ月以内ですが、早めに使用して下さい。
- 材料の保管は気温5～35℃で、密封のまま直射日光を避け、屋内に貯蔵して下さい。長時間貯蔵したものは十分攪拌し、変質の有無を確認して下さい。
- シーリング材の上に施工する場合は、シーリング材の種類、材質によって汚染する、または不適合が発生することがあります。
- 改装工事の場合は、別途ご相談下さい。
- 本施工に入る前に試験吹きを行い、吹付けのタイミング、粘度、塗布量などをチェックし、仕上がりがムラにならないよう確認して下さい。

- 上塗材で完全に隠蔽させる必要はありません。所要量（0.4～0.5kg/㎡）を守り、吹き過ぎないように注意して下さい。吹付け時、塗面にクリーターが出来るようであれば吹き過ぎです。
- 色は中塗材、上塗材がセット色になっておりますので注意して下さい。
- 入隅はムラができやすくなるため、片面を養生した上もう片面を吹付けして下さい。吹付した面は完全に乾燥させて下さい。又は入隅の近くに目地を入れるようにして下さい。
- 塗布下地の状態によって、塗布量が変わる場合があります。
- 下地の吸込ムラにより色彩のムラが発生する場合があります。
- 上塗材は高速で回転する電動攪拌機を使用すると標榜の粒子が破壊されますので避けて下さい。
- 足場跡などのタッチアップを行う際には、中塗材、上塗材ともに刷毛を使用し、できるだけ周囲となじませるように材料を塗布して下さい。
- 施工に際し、施工・管理上の詳細な注意点については仕様書等をご確認下さい。

■ 安全衛生上の注意

- 取扱いは、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて防塵マスク、保護メガネ、保護手袋を着用して下さい。
- 取扱いは、手洗い及びうがいを充分に行ってください。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 作業中・作業後は充分換気を行ってください。
- 廃塗材、廃容器、洗浄水等は、産業廃棄物処理業者に委託して処理して下さい。
- 目に入った場合には、直ちに多量の水で15分以上洗い、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診断を受けて下さい。
- 中身を使い切ってから廃棄して下さい。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに石鹸と多量の水で洗い落とし、痛み又は外観に変化があるときには医師の診断を受けて下さい。
- 臭い、蒸気等を吸い込んだ場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 施工に際し、安全衛生上の詳細な注意点については安全データシート（SDS）をご確認下さい。

株式会社 ダイフレックス

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂Kタワー7F

☎ (03) 6434-7249 FAX. (03) 6434-7375

URL http://www.dia-dyflex.jp

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

水性シリコン系微光沢多彩模様塗料

DIA KALEIDO

ダイヤ カレイド

Top quality multicolor coating

DIA Top quality multicolor coating

水性シリコン系微光沢多彩模様塗料

DIA KALEIDO

ダイヤ カレイド

～ 優美な色彩と耀きの調和 ～

多彩な色と上品な光沢
華やかな重厚感の演出



春の柔らかな朝陽 深まる秋の斜光
四季折々の陽光や 朝夕の日差に映え、
その時々表情を見せてくれます。

従来の塗料では表現できない豪華な質感、
深みのある彩を お届けします。



※写真はシミュレーションによるイメージです。

Monotone gloss

モノトーン的美しさが、洗練された奥行きのある空間を演出します。
質感を追求したシンプルな色遣いは、
スタイリッシュな風合いをより愉しまたい方にお勧めです。

モノトーングロス



DK-1101



DK-1102



DK-1103



DK-1104

Oriental gloss

小粒なレンガ風の赤色が、深みのあるクラシカルな空間を演出します。
華やかな色遣いは、ドラマチックな表情の移ろいを愉しまたい方にお勧めです。



オリエンタルグロス



DK-1109



DK-1110



DK-1111



DK-1112

Bitter gloss

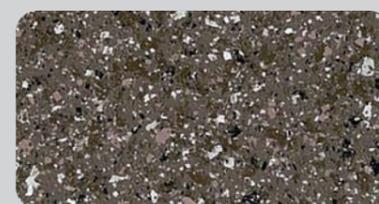
自然界に存在する色相に重厚感が加わり、落ち着いた中でも、微細なきらめきを持つ空間を演出します。
街並みに溶け込む色遣いは、調和のとれた美しさを愉しまたい方にお勧めです。



ビターグロス



DK-1105



DK-1106



DK-1107



DK-1108

DIA KALEIDO

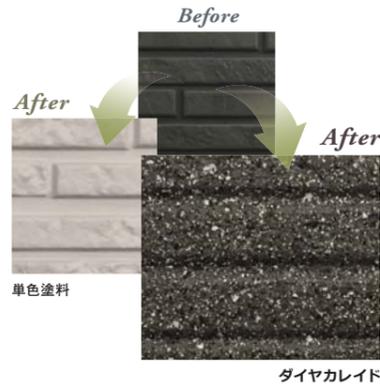
ダイヤ カレイド

特長

高意匠性

従来の単色塗料にない立体感と深みがある
豪華な彩を演出します。

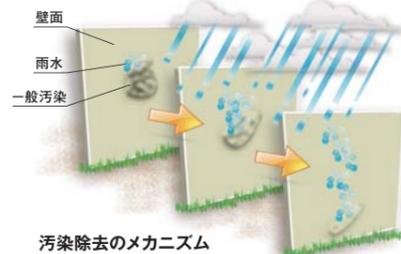
ダイヤカレイドの上塗材は、顔料カプセル(ゲル)で意匠性を持たせる一般的な多彩模様と異なり、カラーフレイクを配合することで光沢のある立体的な塗膜となり、高級感と重厚感がある仕上がりとなります。また、耐候性に優れていることはもちろん、施工による色ムラが発生しにくいいため、デザイン性がブレないことが大きな特長です。



低汚染性

汚れにくい性質の塗料です。

塗装後の壁面が水となじみやすくなるため、汚れ(排気ガスや粉塵等)が付着しても雨水で流れやすいという特性を持ちます。また、防カビ・防藻性にも優れています。



安全性

人と環境にやさしい塗料です。

各工程が全て水性のため低臭です。また、ホルムアルデヒド・キシレン・トルエン等の有害な揮発性有機化合物(VOC)を含まないことから安心してご使用いただけます。



微弾性

下地追従性に優れています。

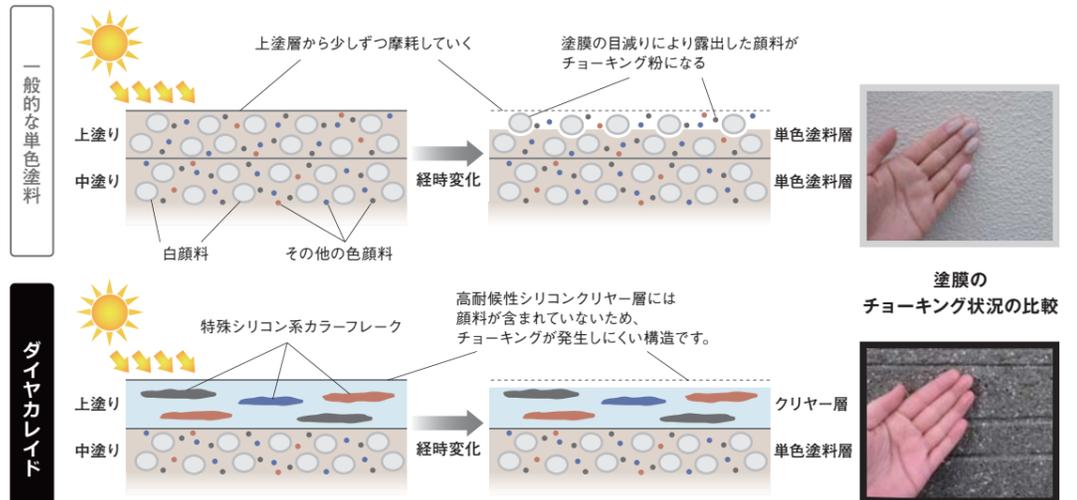
ダイヤカレイドの塗膜は微弾性下塗材対応です。下塗材に「ダイヤアクリレスフィラー」を選定することにより、下地の軽微なひび割れを充てんし、ひび割れの拡大を防ぎます。

優れた耐候性を持つクリアーと特殊カラーフレイクの配合により、紫外線による変色や褪色が起こりにくく、汚れにくいいため美しい仕上がりを長く保ちます。各工程が「水性」という人と環境にやさしい塗料です。

高耐候性

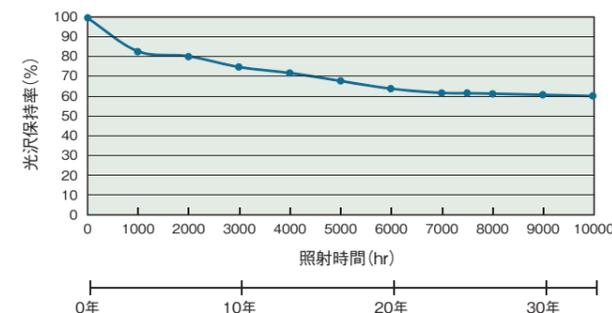
塗装後の美しい仕上がりを長く保ちます。

ダイヤカレイドの上塗材は顔料を配合しない高耐候性シリコンクリアーを採用しているため、チョーキング(白亜化)が発生しにくい構造になっています。さらに、上塗材のクリアー皮膜は紫外線や雨水の攻撃から建物を長期的にガードします。また、高温成膜技術により工場生産された特殊カラーフレイクは非常に安定した塗膜物性を持つため、単色顔料と比較すると変褪色が起こりにくい特性を有しています。



※チョーキングとは、主に塗装表面が暴露状態の際に、紫外線等により塗装面の表層樹脂が劣化し、塗料の色成分の顔料がチョークのように粉状になって顕れる現象や状態のことです。

促進耐候性試験 (サンシャインウエザーメーター)



屋内外の環境条件(太陽光・温度・降雨等)を人工的に再現し、劣化を促進させ短期間で耐候性の性能を確認する試験です。

※サンシャインウエザーメーター300時間は実曝1年に相当